



荒川流域圏構想と流域連携について

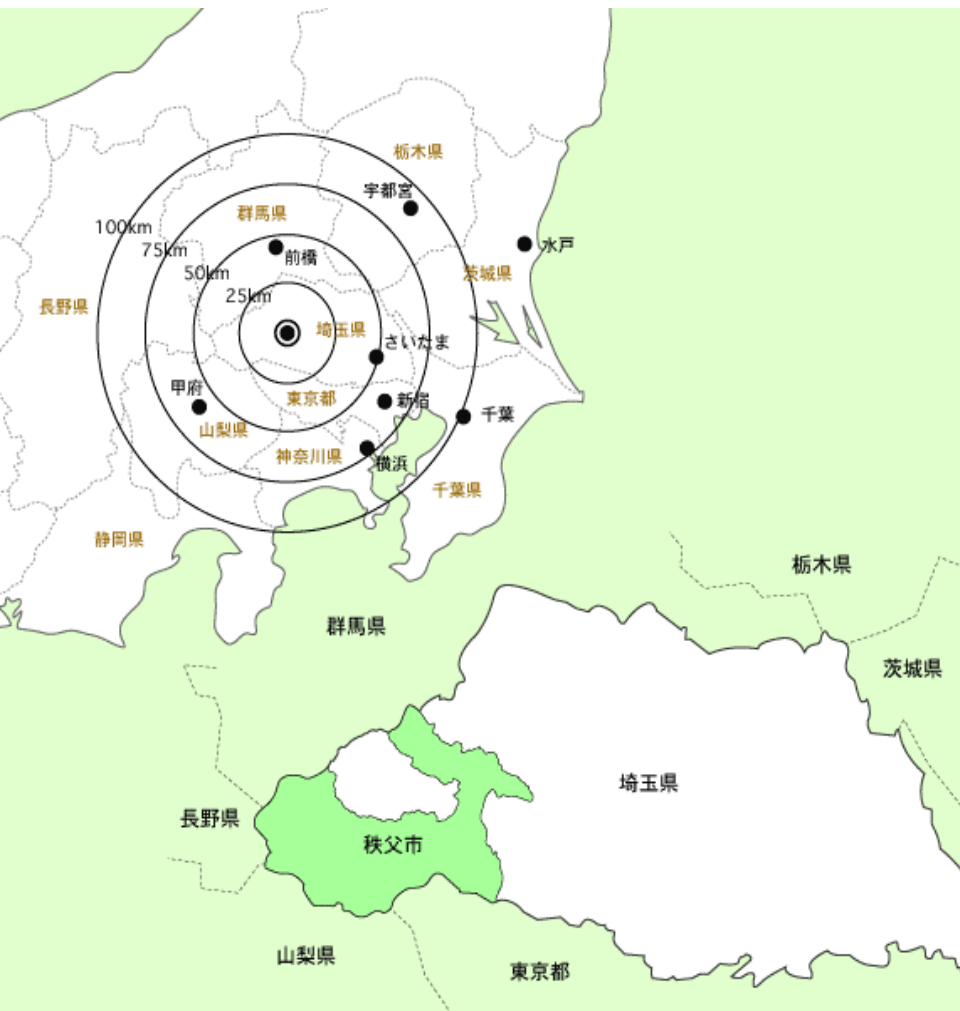
(直す・治す・療す)

～水源のまちからつながりなおす～

埼玉県 秩父市長 清野 和彦



秩父市の紹介



基礎データ

- ・人口 **56,230人** (R7/1/1現在)
- ・面積 **578km²**
(埼玉県全体の約15%)
- ・森林率 **87%**
(埼玉県全体の約42%)
- ・森林面積 **503km²**

秩父市の特徴

- ・ 荒川の源流
- ・ 市内に 4つのダム
- ・ 4つの都県に隣接
(東京都/山梨県/長野県/群馬県)
- ・ 荒川によって形成された谷地形
- ・ 市域のほとんどが 秩父多摩甲斐国立公園 や 県立自然公園
- ・ 主な産業は精密機械工業、観光業

東京からのアクセス

【電 車】池袋駅から西武鉄道特急で最速77分

【自動車】関越道花園I.C経由で都心から2時間弱



- ・人口減少、森林の荒廃、野生鳥獣の対応など
現在の地方都市の問題は、一つの自治体だけでは解決できない
- ・社会を捉えるための新たな物差しが必要



- ・もともと繋がっている「**流域**」に焦点を当て
つながり直すことで、しなやかな新たな社会をつくる
- ・流域で繋がる人々のためにも流域の中で役割を果たすことで
私たちが生かす道となる



秩父のでっかい夢を実現するマニフェスト ver.1.0



政策の説明動画などは公式LINEで配信します。
 ◀ マニフェストは皆さまの声を聞き、バージョンアップしていきます！

リーダーシップある秩父へ 荒川・流域圏構想 3つのサイクル

荒川の源流の秩父市がリーダーシップを取り、首都圏を含む79自治体と協力し、流域人口930万人のため、流域治水や地域循環共生圏を推進し、秩父市を発展させます。



1

経済政策

「より豊かなちちぶへ」

- 訪日外国人旅行者を含む**観光入込客数を2倍に**
- 秩父夜祭などの祭礼行事を**荒川流域全体の祭り**として位置づけ
- 流域の森林環境譲与税の活用・ソサエティ5.0の推進

2

人口政策

「より存在感のあるちちぶへ」

- 「荒川の源流の自治体」としてブランド化・SNS等での広報を強化
- **関係人口を創出・移住定住を実現**
- 探求学習を推進・教育連携・教育移住を促進

3

安全保障政策

「命と財産を守りきるために連携するちちぶへ」

- 自治体首長の「顔と顔の見える関係」・災害の未然防止や広域避難の実現
- **再生可能エネルギーで電力自給率100%・非常時でも停電にならない地域**
- 首都東京をはじめとする関東地域の防災拠点

経済政策・人口政策・
 安全保障政策を連動させ、
 秩父市に好循環を創り出します！
 山間地域に誇りと元気を
 取り戻します！



ちちぶ新時代 3本の矢 秩父市+ちちぶ広域行政の発展

1

医療・教育満足度2倍！
**医療・福祉・教育の
 充実**

- ① セメント跡地等への**広域病院**の建設と地域連携の推進。価値の高い病院を実現。**県や国からの強い支援**を取り付け、がんや認知症が早期発見できるPET-CTの導入を検討する・ヘリポートを完備・秩父の木材を用いた建築・**バスターミナルを併設**・再エネによる電気バスを導入・秩父郡市医師会、歯科医師会、薬剤師会との**さらなる連携強化**で地域医療を守る。
- ② 子どもの遊び場の充実
- ③ 地域ぐるみの教育で子どもたちと先生を応援



2

無駄削減で輝く！
**経済とインフラの
 整備**

- ① インフラの整備で経済の活性化・無駄の削減
- ② 秩父イノベーション推進・中小企業や第一次産業への多様な支援
- ③ **道の駅のリニューアル**と拡充



3

安心の先進都市へ！
**市民と将来に
 開かれた市政**

- ① タウンミーティング**(地域・テーマ別)**の開催
- ② Z世代の声を市政に反映・公募制の若者議会会で事業決定
- ③ 快適な市役所利用のためデジタル技術の導入



そのほかにも政策色々

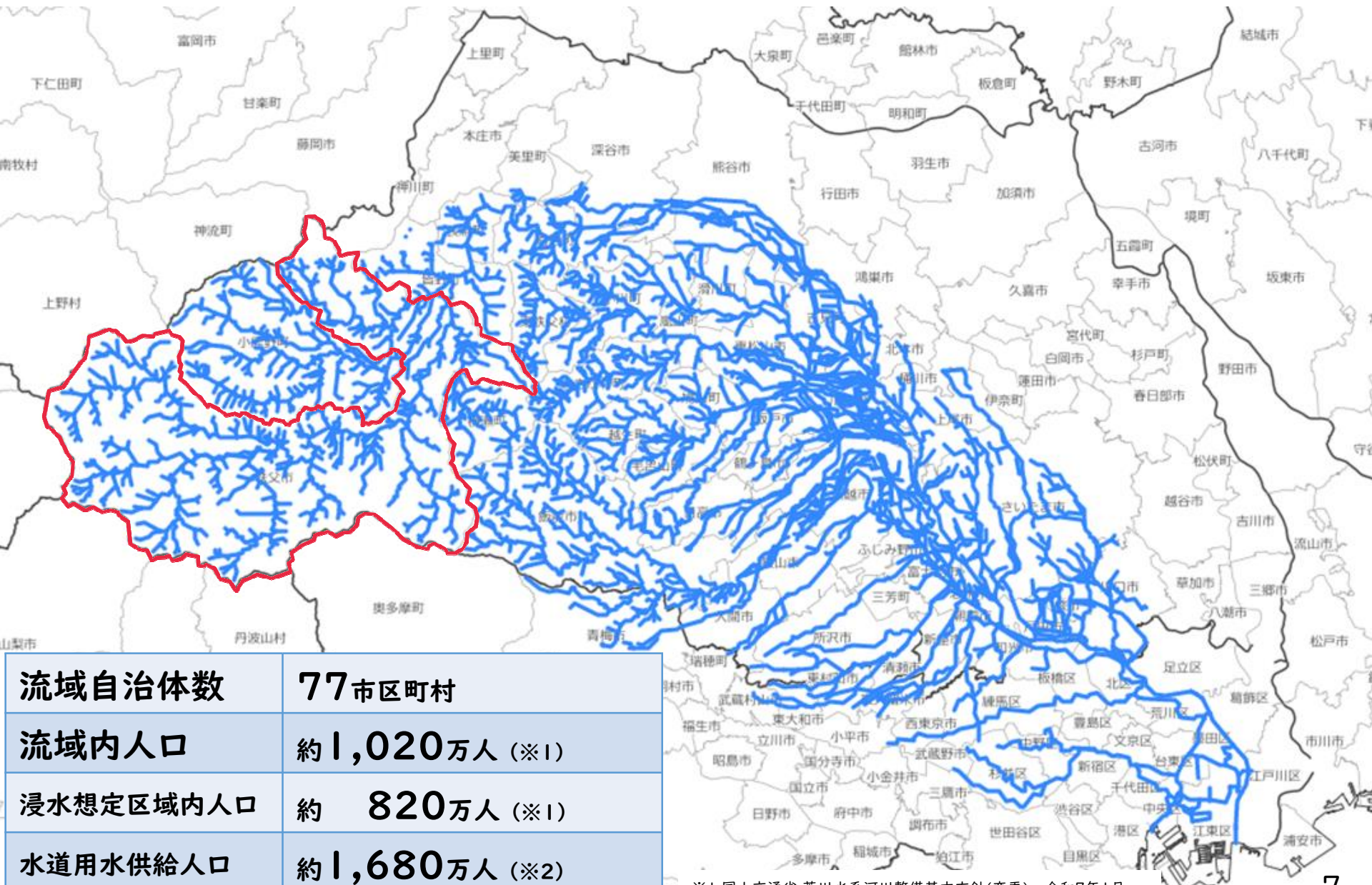
- 女性の生きやすい社会づくり
- 高齢者福祉の充実
(福祉避難所の拡充・認知症予防の推進・100歳祝いの拡充)
- 地域公共交通の確立(広域での計画策定・ライドシェア)
- 障がい者支援の推進(移動支援事業の拡充・医療的ケア児も利用可能な放後等デイサービスの開設)
- 予防医療の拠点・保健センターを新病院との合築でリニューアル
- 健康に配慮した給食の推進(オーガニック給食・地産地消・食育の推進など)
- ランドセル補助金を入学祝金に戻す
- 旧町村の支所で市長が定期的に執務
- ミュースパークの再開発
- ふるさと納税拡大に向けた仕組みづくり
- 医療機関の空白地域への対策強化
- 病中・病後児保育事業の実施

3月から4月にかけて、
 皆さんの地域の集いで、
 内容のご相談に参ります。
 皆さんの夢をお聞かせ、
 ささげ、でっかい夢も
 つくりまします。

ほか、約100本の政策を地域の声を聞きながら最終調整中！
 続きはLINEやHPで！



荒川流域の自治体



流域自治体数	77市区町村
流域内人口	約1,020万人(※1)
浸水想定区域内人口	約820万人(※1)
水道用水供給人口	約1,680万人(※2)

※1 国土交通省 荒川水系河川整備基本方針(変更) 令和7年1月
※2 荒川上流河川事務所HP

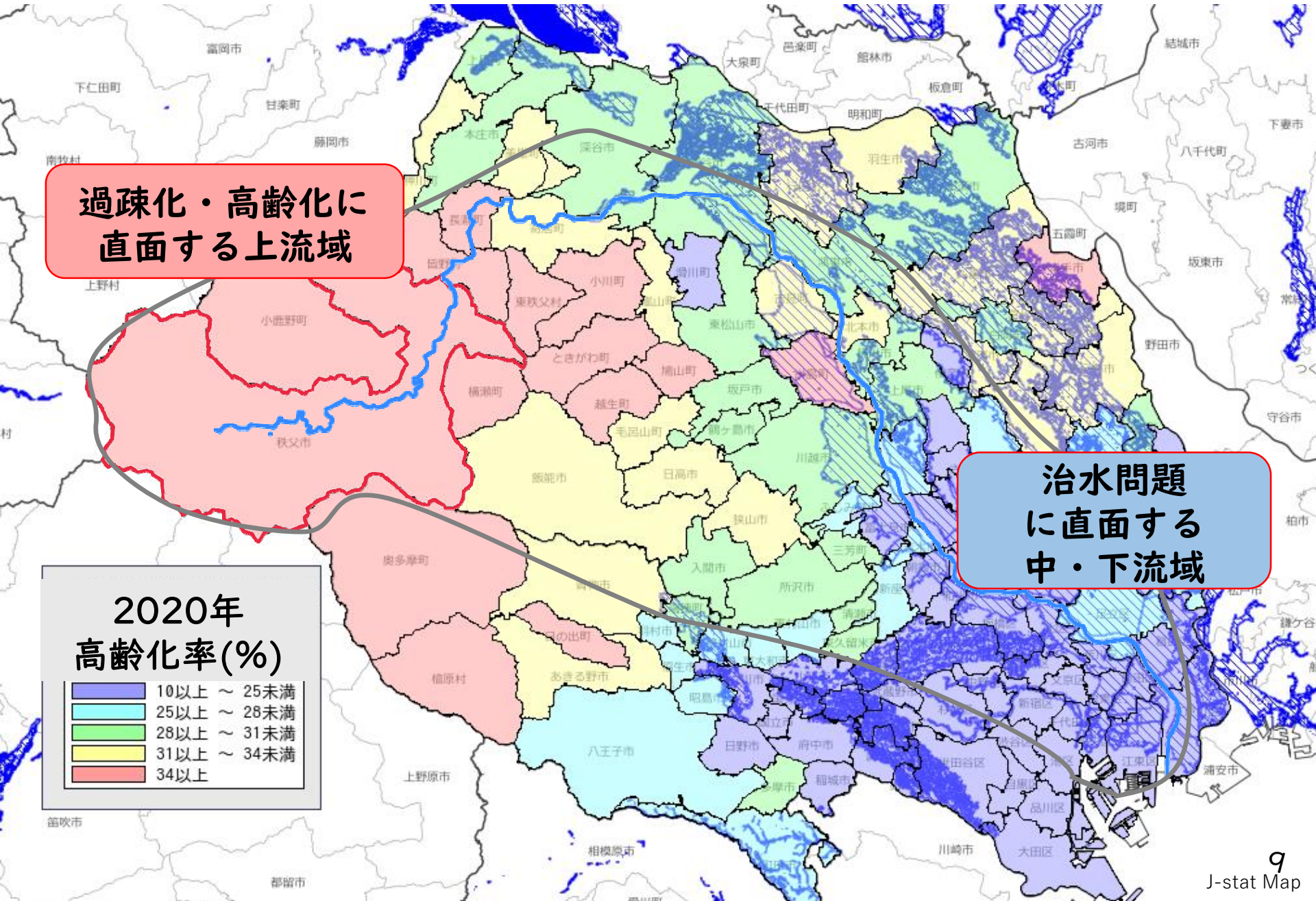
荒川流域自治体の高齢化率＋浸水想定区域



過疎化・高齢化に
直面する上流域

治水問題
に直面する
中・下流域

2020年
高齢化率(%)





秩父市が推進する「荒川流域圏構想」

経済・環境・防災の課題解決と発展を目指し
流域全体の協働で「持続可能な社会」を目指すプロジェクト



上流域

荒川を通じた治水効果

木材/産品/電力/環境価値を提供

産業経済
(林業 / 観光等)

人口政策
(関係人口 / 移住)

安全保障
(流域治水 / 防災)

課題 気候変動による
災害激甚化リスク
自然に触れる機会減少

中流・

下流域



課題 少子高齢化、過疎化
放置山林の増加
人口流出・産業停滞

森林整備・保全への協力

水源域への関心/観光交流/広域避難

上流域(山間域)に

誇りと元気を!

中・下流域に

安全と癒しを!

⇒流域全体のWell-being向上を目指す



実は江戸時代から続く、荒川流域の上下流交流

秩父

荒川を利用した木材供給
用水供給・治水効果

いかだ流し

ヒノキ等の苗

寺社参拝/札所巡礼
苗木寄付

江戸

【一例】

- ・老中 松平定信：大滝に**ヒノキ苗を10万本寄付** (1)
- ・午歳総開帳時には**秩父札所巡礼に約5万人来訪**(当時の江戸の人口約100万人) (2)
- ・三峯神社には、ヒノキ苗の寄付に関する石碑が多く残る

(1)大滝村誌

(2)佐藤久光.復興期の秩父札所.神戸常磐短期大学紀要.2003,25,p.71



第75回全国植樹祭(会場:秩父地域)で提唱された"活樹"





下流域との連携例① 東京都豊島区

1. 「としまの森」の整備・活用



2. 豊島区内での秩父産木材や秩父産再エネ電力の活用

としま区民センターでの木材利用
(2021年ウッドデザイン賞)



雑司ヶ谷公園丘の上テラスでの木材利用



区立保育園等での秩父産再エネ電力利用





下流域との連携例② 東京都足立区

- ・ 足立区と秩父地域の1市4町が連携し、防災・治水協定を締結。
- ・ 流域治水の考えに基づき森林整備、間伐材を利用した鉛筆を足立区の小学生へ配布
- ・ 協定締結：令和6年10月12日



整備イメージ



水害に強いだけではない、安全なまち秩父

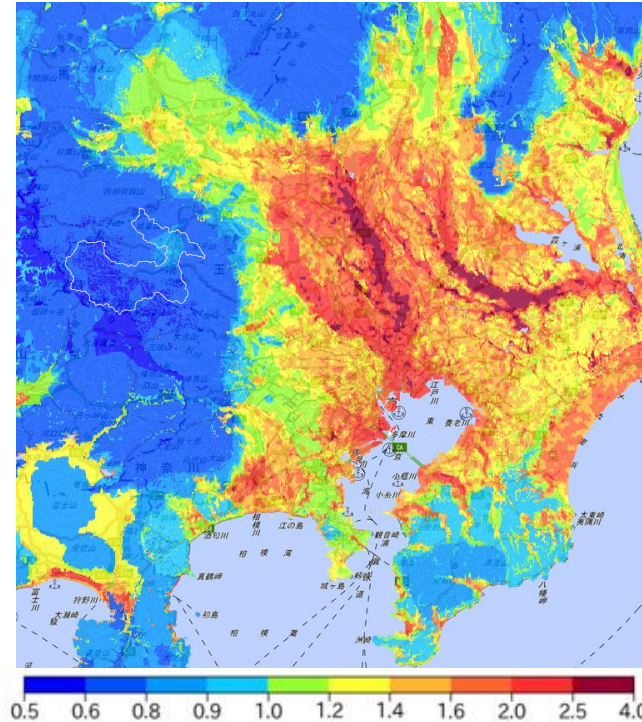
★固い地盤

地震による揺れの回数比較（2000年1月～2025年9月30日）

	東京都 千代田区	千葉県 印西市	埼玉県 熊谷市	秩父市
震度5強以上	1	1	1	0
震度5弱	1	1	1	1
震度4	20	28	21	0
震度3	123	168	129	28

出典：気象庁「震度データベース検索」

関東周辺の地震による表層地盤増幅率



※表層地盤増幅率は、地震波が工学的基盤上から地表に伝わる際における、速度波形の最大振幅（最大速度）の増幅度を指します。一般的に、地震波は、震源から地表まで伝播する間に地下構造の影響を受け、増幅されます。増幅率が1.2%と2.4%の場合では、最大振幅値が2倍あると考えられます。

出典：J-SHIS Map「地震ハザードステーション」

★エネルギー産出能力

再生可能エネルギー自給率

秩父市 **85.2%**

(埼玉県平均：10.8%)

出典：千葉大学倉阪研究室・NPO法人環境エネルギー政策研究所
「永続地帯2023年度版報告書」

綺麗な水とクリーンな電気を生み、固い地盤の秩父が

中下流域から求められる防災機能を果たす



平常時-災害時の"フェーズフリー"な交流

荒川上流 (秩父市)



祭り



インフラツーリズム



環境教育



アニメツーリズム



歴史文化 (札所や神社他)



農業体験

様々な魅力ある
交流を通じ

下流域住民



広域避難と言われても
土地勘ないし、

広域避難先は秩父市か。
いつも行ってるよ。OK!



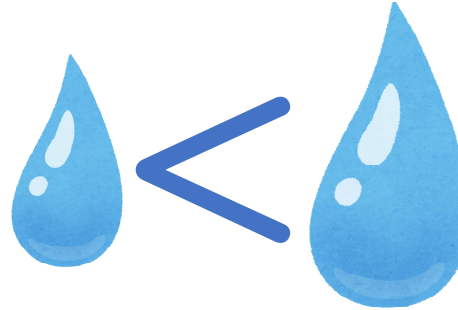
関係人口化

普段の交流や観光が災害時のスムーズな避難につながる

企業も"流域"を意識する時代へ

ウォーターポジティブとは？

ある企業が企業活動に使う水の量



その企業が流域に涵養する水の量



※使う以上の水を涵養できている状態がウォーターポジティブ。

ウォーターポジティブに取り組む企業例

サントリー	2003年に開始した水源涵養活動「サントリー 天然水の森」を通じ、国内工場で汲み上げる地下水量の2倍以上の水を涵養している。
グーグル	2030年までに「消費する淡水の120%を補給する」目標を掲げる。
アマゾン	クラウドサービスを提供するAWS(Amazon Web Services)にて2030年までにウォーターポジティブを達成する目標を掲げる。
マイクロソフト	2030年までにウォーターポジティブを達成する目標を掲げる。

※ウォーターポジティブなどを通じ、流域全体の視点で水資源管理を行うことをウォーターシュアードシップと呼び、日本企業も取り組み始めている。

「流域総合水管理」とは？

- 令和6年8月30日に閣議決定された「水循環基本計画」において位置づけられた考え方
- 治水に加え、水利用・環境についても、流域のあらゆる関係者が協働し、「水災害による被害の最小化」「水の恵みの最大化」「水でつながる豊かな環境の最大化」の実現を図る。

流域総合水管理

あらゆる関係者による

流域治水

【水災害による被害の最小化】

あらゆる関係者による

水利用

【水の恵みの最大化】

あらゆる関係者による

流域環境の保全

【水でつながる豊かな環境の最大化】



水循環政策本部(令和6年8月30日)
(出典:首相官邸ホームページ)



河川利用の新時代に向けて

- ・ 令和7年3月25日 秩父地域の送電線網150kmが「ドローン航路」に国内初(世界初)認定
- ・ 今後、河川もドローン航路として活用を検討
- ・ 地元企業・大手企業・大学・研究機関など産官学金民のコンソーシアム(連携団体)で社会実装を推進。参加団体を募集中。

▼メディアにも複数取り上げ



— 送電線
— 河川

※網掛けは消滅可能性都市



秩父市ドローン
社会実装コンソーシアム

Chichibu Drone Social Implementation Consortium

(現在87団体で構成)



秩父川瀬祭（神輿洗い・お水取り）

他にも

- ・神明社川瀬神幸祭と笠鉾行事
- ・柳田の千垢離 など



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release




令和7年6月25日

総合政策局環境政策課

「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体を決定しました ～グリーンインフラの実装に取り組む地方公共団体を支援～

地域でのグリーンインフラの活用を推進するために、地方公共団体による構想・計画の策定、効果の見える化や新技術・DX活用の検討、地域における連携体制の構築等の支援を行います。

○ 重点支援団体（北から順）

団体名	取組概要
秩父市 (埼玉県)	<p>秩父市が源流となる荒川流域において、流域連携によるグリーンインフラの整備効果・意義の分析やWell-beingの評価実証等を行い、想定される事業効果の体系化に取り組むとともに、資金調達スキーム構築を目指した調査・検討、広域的な体制構築に向けたアクションプランの作成を目指す。</p>  <p>荒川の源流</p>

⇒ 2月17日（火）流域自治体を対象とした勉強会を開催

秩父市がリーダーシップを発揮し、国、県、流域自治体、地域住民、民間企業・団体と協力して荒川流域圏構想を推進していきます。




Glocal SDGsシンポジウム in 秩父

流域の地域循環共生圏・荒川

▼3月14日(土)13:00～17:00

- ◎基調講演
- ◎シンポジウム

会場：秩父宮記念市民会館大ホールフォレスト



概要/申込は
イベントHPにて

▼3月15日(日)午前

◎ワークショップと勉強会

- ・いのち：地球沸騰、健康医療
- ・ちきゅう：山と里と水の循環
- ・みらい：地域活性化、子供、学生

会場：秩父宮記念市民会館けやきフォーラム
ほか

▼3月15日(日) 14:00上映開始

◎芸術

「-地球の叫び-オペラみづち」上映会

会場：ユナイテッドシネマ ウニクス 秩父

【登壇者】

- 中井 徳太郎 氏
元環境事務次官/(公財)三千年の未来会議代表理事
- 山田 邦博 氏
元国土交通省事務次官/日本建設情報総合センター理事長
- 佐藤 唯行 氏
(一社)フェーズフリー協会 代表理事
- 長野 麻子 氏
(株)モリアゲ 代表
- 井上 弘司 氏
地域再生マネージャー
- 秩父市長ほか秩父郡市1市4町の首長

…ほかにも登壇者を調整中

参加費：無料



ちちぶの森の



木になる紙

使って守ろう 荒川・水源の森

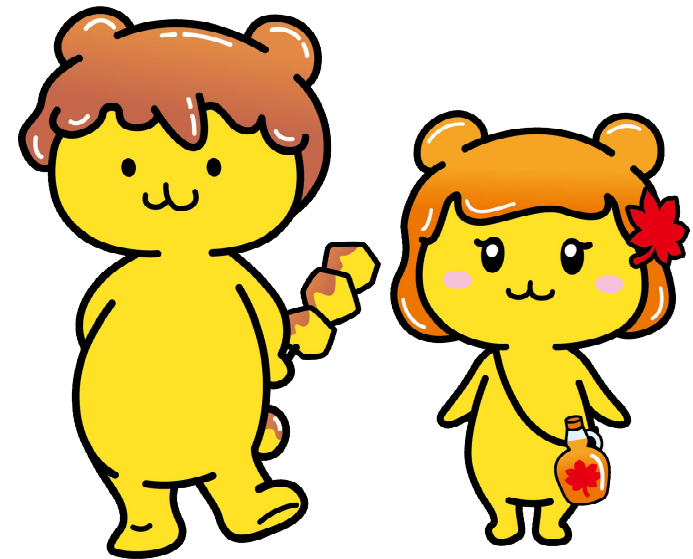
Paper to save the forest



- ・ 秩父地域産の間伐材を30%使用
- ・ 1箱で森林面積20㎡の間伐実施量に相当し
1,025gのカーボンオフセットが適用可能
- ・ グリーン購入適合品(プレミアム基準)
- ・ 収益の一部を森林所有者に還元し、森林保全に寄与
- ・ 森林環境譲与税を活用可能
- ・ 秩父市は市内のコピー用紙に採用を予定しており
一般財源を節約



ご清聴ありがとうございました



堺市イメージキャラクター

ポテくまんと ふめるちゃん